

## 取扱説明書

工事説明書別添付

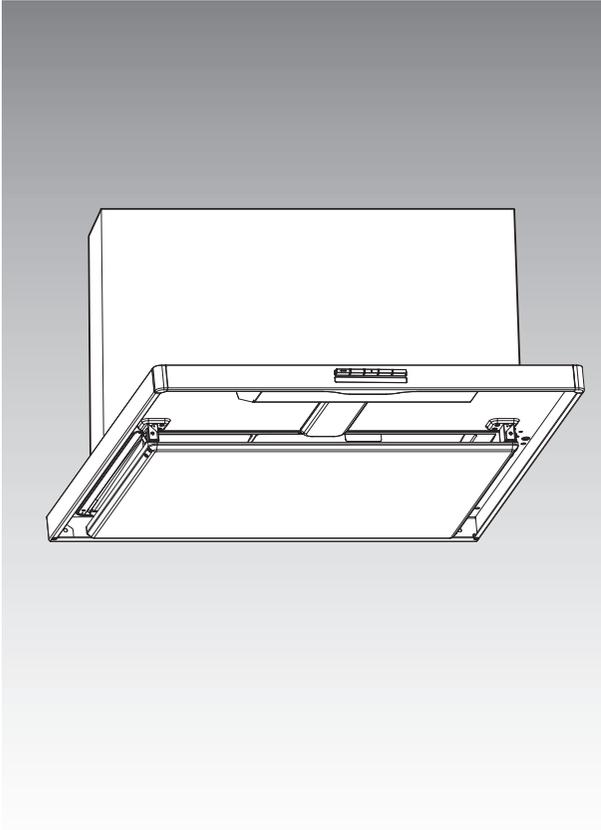
家庭用 スマートスクエアフード

〈排気形〉

品番 FY-6HZC5A3  
FY-6HZC5A4

〈給気シャッター連動形〉

FY-6HZC5S3  
FY-6HZC5S4



## もくじ

安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
各部の名前	4
使いかた	5
お手入れのしかた	6~14
適宜	7
1か月に1回程度	8~11
3か月に1回程度	12~14
故障かな!?	15
保証とアフターサービス	16
仕様	17



優良住宅部品  
レンジ用フードファン

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。



# 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	<b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 <b>警告</b>	
	<b>分解禁止</b> 絶対に分解したり、修理・改造しない 火災・感電・けがの原因になります。 ●修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理に関するご相談窓口」へご相談ください。
	<b>水ぬれ禁止</b> モーターやスイッチなどの電気部品に水や洗剤をかけたりしない ショートや感電のおそれがあります。
	<b>ぬれ手禁止</b> 分電盤のブレーカーをぬれ手で切/入しない 感電のおそれがあります。
	<b>禁止</b> ガス漏れのときはレンジフードのスイッチを入れたり切ったりしない スイッチ火花によりガス爆発の原因になります。
	<b>禁止</b> コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない 定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
	<b>!</b> a.c.100 Vで使用する 火災、感電の原因になります。
	お手入れの際は分電盤のブレーカーを切る けがをするおそれがあります。
	電気工事、管工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」がおこなう 火災、感電のおそれがあります。

 <b>注意</b>	
	<b>接触禁止</b> 運転中や停止後しばらくの間は、羽根の中に指や物を入れない けがをするおそれがあります。
	<b>禁止</b> フード本体の上には物を置かない 落下により、けがをするおそれがあります。
	フード本体にぶら下がったり、もたれたりしない 落下により、けがをするおそれがあります。
	照明を直接見ない 目がくらんだり、傷めたりするおそれがあります。
	<b>電源プラグを抜く</b> 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
	<b>!</b> 使用を終了した製品は放置せず、撤去する 万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。
	設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する けがをするおそれがあります。
	本体はしっかり取り付けられているか、確認する 落下により、けがをするおそれがあります。
	部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。
	お手入れの際は、次のことを守る ・厚手のゴム手袋を使用する ・部品が十分冷めてからおこなう やけどやけがをするおそれがあります。

# 使用上のお願い

## 使用中は

- 調理の際は、必ずレンジフードを運転してください。  
運転しないとレンジフード内が高温になり、故障の原因になります。
- レンジフード運転時は、十分な給気を確保してください。  
給気が不足すると、不完全燃焼・吸い込みが悪くなる・異臭がする・扉が開きにくくなる・すきま風の音が大きくなるなどの現象が発生します。
- 油に火がついたときは運転を停止してください。  
レンジフードが動作していると火の勢いがさらに強くなります。
- 調理部周辺に風があたらないようにしてください。  
エアコンなどの風を受けると、吸い込みが悪くなります。  
特に、IH調理機器は調理による上昇気流が少ないため、油煙がフードから漏れやすくなります。
- フィルターに市販のフィルターを重ねて使用しないでください。  
吸い込みが悪くなります。
- 性能を維持するために専用のフィルターをご使用ください。
- 炎のあがる調理はしないでください。  
レンジフード内の異常高温による故障の原因になります。
- テレビやラジオなどは、フード本体から1 m以上離してお使いください。  
放送電波に雑音が混入し、聞こえにくくなったり、耳ざわりに感じる場合があります。

## IH調理機器を使うときは

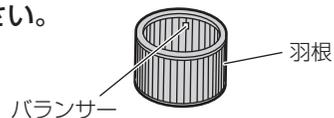
- 冬期など気温の低い時期は、結露（水滴）が生じることがあります。  
フード本体：結露（水滴）が滴下する前にふき取ってください。  
オイルキャッチ：こまめに水を捨ててください。

## お手入れのときは

- 羽根をはずした状態でスイッチを入れないでください。  
回転数が上がり、モーターが焼きつくことがあります。

- バランスーははずさないでください。  
異常や故障の原因になります。

※バランスーがはずれた場合は、必ずお買い上げの販売店、工事店または裏表紙に記載の修理に関するご相談窓口にて修理を依頼してください。



# 各部の名前

品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

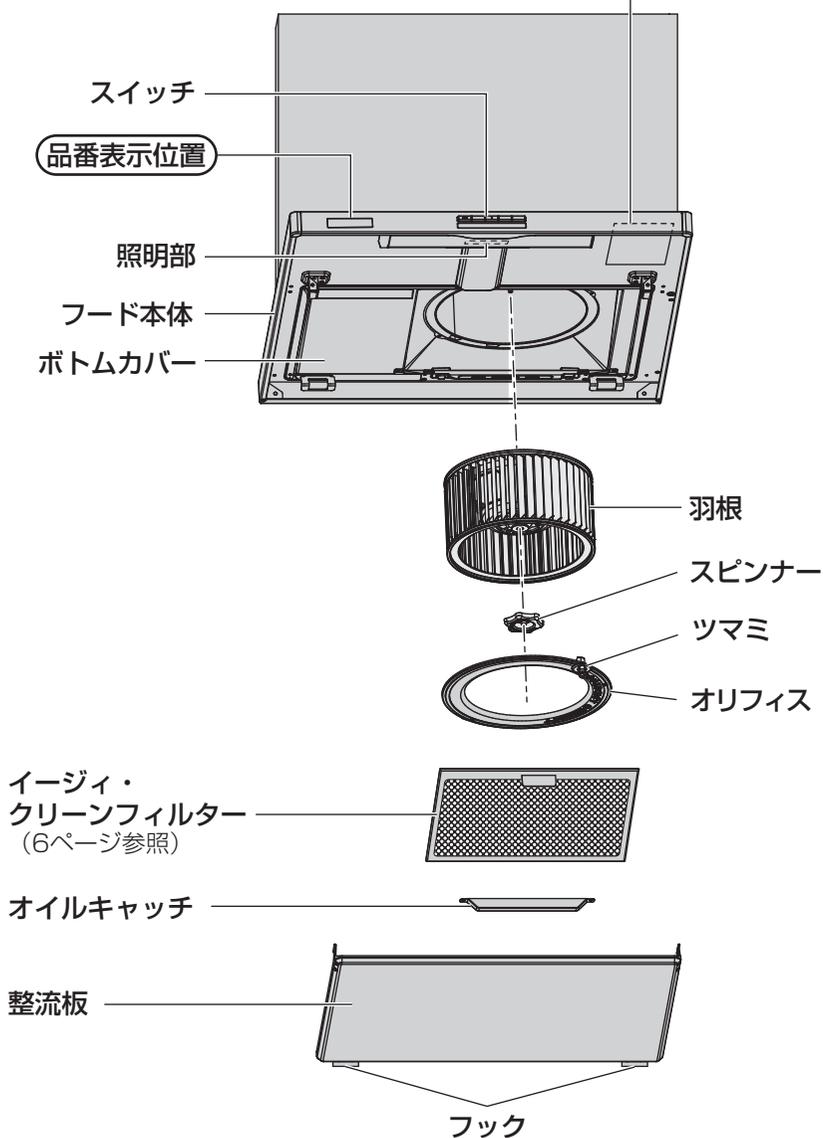
お願い

品番をご確認ください。

(修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、品番が必要になります)

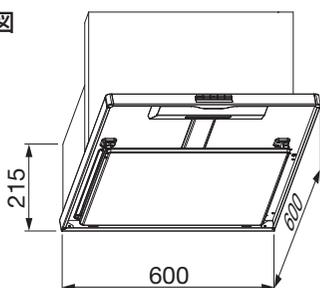
経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

(フード本体側)



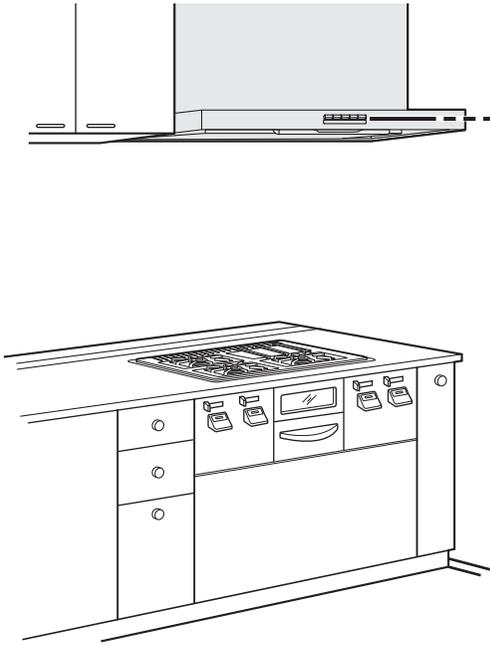
■寸法図

単位：mm

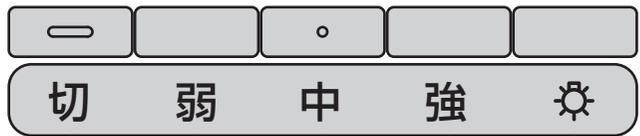


# 使いかた

給気シャッター連動形は弱・中・強のスイッチを押したとき、自動的に給気電動シャッターが開きます。



## ■スイッチ



### 切ボタン

運転中に押すと  
運転を停止する

### 風量ボタン

押したボタンの風量で運転する

弱

油煙の非常に少ないとき。  
調理後の換気するとき。

中

油煙の少ないとき。

強

早く換気したいとき。  
油煙が多いとき。

### 照明切/入ボタン

照明をつける/消す  
押すごとにON⇔OFFします。

# お手入れのしかた

<b>警告</b>	
	
	お手入れの際は分電盤のブレーカーを切る けがをするおそれがあります。
 水ぬれ禁止	モーターやスイッチなどの電気部品に水や洗剤をかけたりしない ショートや感電のおそれがあります。

<b>注意</b>	
	
 接触禁止	運転中や停止後しばらくの間は、羽根の中に指や物を入れない けがをするおそれがあります。
	お手入れの際は、次のことを守る ・厚手のゴム手袋を使用する ・部品が十分冷めてからおこなう やけどやけがをするおそれがあります。

## お願い

- 製品の変色、変質、変形防止のため、下記の洗剤などは使わないでください。
- 部品の変色、変質、変形防止のため、高温（浴用より高い）の湯の漬け置き洗いや食器洗い乾燥機の使用などはしないでください。
- 高圧清掃水、高温スチームは使用しないでください。
- 汚れを長期間放置すると、汚れが落ちなくなったり、部品がはずれなくなったりすることがあります。お早めにお手入れをしてください。
- 調理直後は、フード本体各部が熱くなっていることがあります。冷めたことを確認してからお手入れしてください。
- お手入れ時は調理をやめ、鍋などはレンジフードの下に置かないでください。
- 高い所での作業は、足元に十分注意してください。

**×** 塗装の変質・変色・はがれ防止のため、下記のようなものなどは使用しないでください。



お手入れには、ネオマライト.H (FY-XA300) をおすすめします。

樹脂部品への影響が少ないことを弊社で確認した台所用アルカリ性合成洗剤です。換気扇やレンジフードの油污れに有効です。ネオマライト.Hは、最寄りのパナソニック販売店でお買い求めいただけます。

- ・ご使用時は本体に表示している使用方法、ご使用上の注意をよくお読みください。
- ・その他のアルカリ性合成洗剤は、変色・破損のおそれがあります。

## イーヂィ・クリーンフィルターについて

- フィルターには油污れの取りやすい「はつ油塗装（フッ素処理）」をおこなっております。

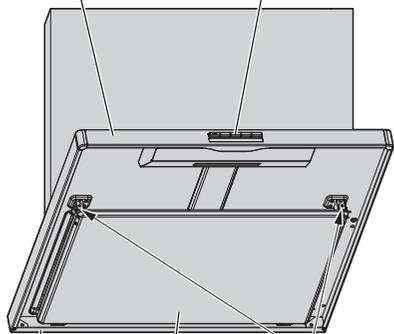
### お願い

- ・油污れをとりやすくする効果を生かすため、「お手入れのしかた」に従って掃除してください。長い間掃除しないと油污れが落ちにくくなる場合があります。
- ・金属たわしなどの硬いものは、コーティングを傷付けますので使用しないでください。

## フード本体のお手入れ

フード本体  
(1か月に1回程度)

スイッチ



フード本体下端 整流板 整流板固定金具

①ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取る。

②洗剤が残らないように水ぶきする。

- ・ご使用頻度や環境、調理の種類により汚れ具合は異なり、付着した水分や油分が滴下するおそれがありますので、滴下前にふき取ってください。
- ・フード本体の内面に付着した油がフード本体下端にたまる場合がありますので、ふき取ってご使用ください。

**お願い**

- ・整流板固定金具を変形させないでください。整流板が落下するおそれがあります。

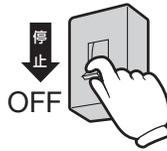
「1か月に1回程度のお手入れ」→次ページ

# お手入れのしかた (続き)

お手入れ  
1か月に  
1回程度

## お手入れの前に

- ①スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーを切る



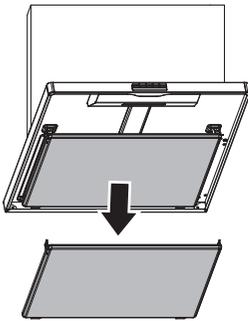
- ②厚手のゴム手袋をする



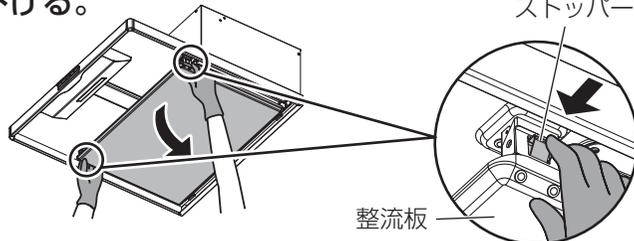
※お手入れのあとは分電盤のブレーカーを入れてください。

## 1 整流板のお手入れ (はずしかた / 汚れを取る)

### 取りはずす



- ①左右のストッパーを指で押し込み、整流板を下に下げる。

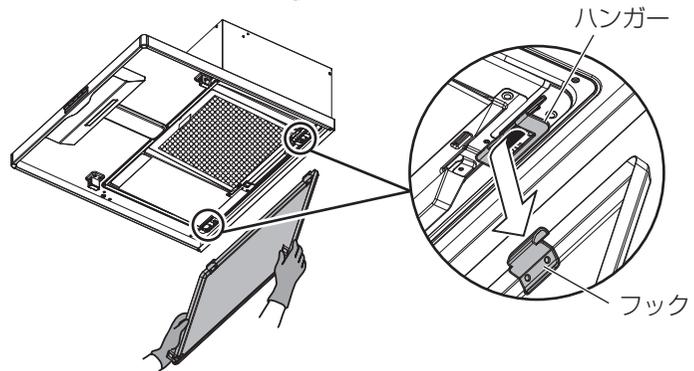


※整流板の開閉は、手でささえながらゆっくりおこなってください。落下させると、変形および破損のおそれがあります。

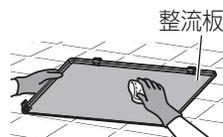
※油や結露水が流れ出ることがあります。

整流板を下まで下げる前に内側を確認し、たまった油や結露水はキッチンペーパーなどでふき取ってください。

- ②フックをハンガーから取りはずす。



### 汚れを取る

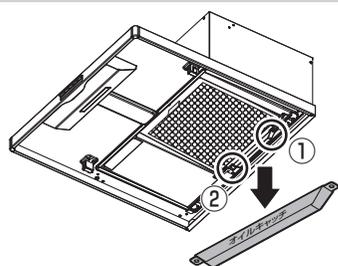


- ①水分を含ませたやわらかいスポンジ・ふきんなどで汚れをふき取る。  
②がんな汚れの場合は、台所用中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジで汚れをふき取る。洗剤が残らないように水ぶきする。

**お願い** ・はずした整流板は平らな場所でお手入れをしてください。変形・傷の原因になります。  
・シンク内で洗う場合は、やわらかい布または市販のシンクマットを敷いてください。整流板やシンクに傷がつく原因になります。  
・整流板に強い力を加えないでください。変形・傷の原因になります。

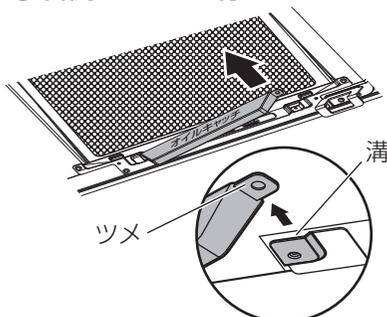
## 2 オイルキャッチのお手入れ（はずしかた／汚れを取る）

### 取りはずす

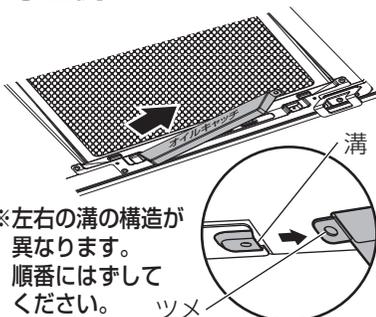


※油だれに注意してください。

①右側のツメを溝からはずす。



②左側のツメをはずす。



※左右の溝の構造が異なります。順番にはずしてください。

### 汚れを取る

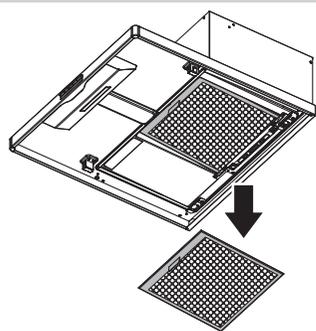


- ①油や結露水がたまっている場合は、キッチンペーパーなどでふき取ってから、台所用中性洗剤を使用して洗う。
- ②洗剤が残らないようによく洗い流し、水分をよくふき取り、乾燥させる。

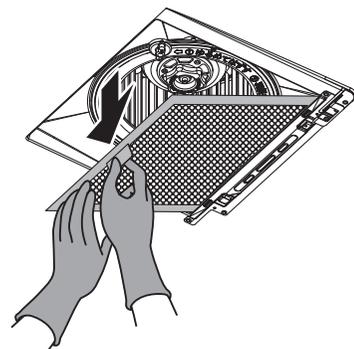
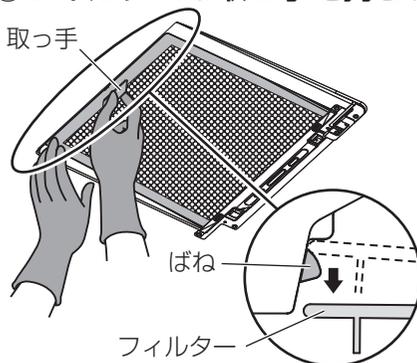
- ・使用状況により、油や結露水のたまる量は異なります。
- ・冬期など結露の生じやすい時期は、たまった水をこまめに捨ててください。
- ・油の使用量、コンロの違いなどの使用環境により油や結露水がたまらない場合がありますが、異常ではありません。

## 3 フィルターのお手入れ（はずしかた／汚れを取る）

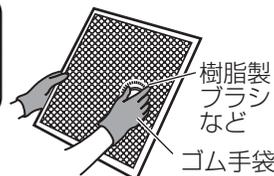
### 取りはずす



①フィルターの取っ手を持ち、②下へおろしてはずす。



### 汚れを取る



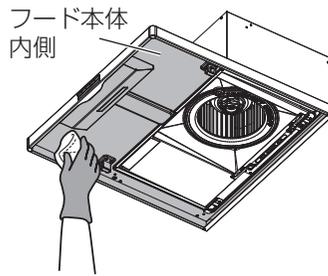
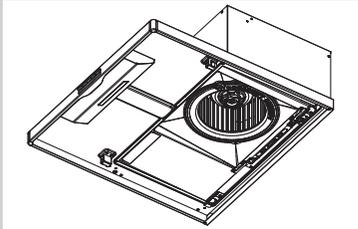
- ①台所用中性洗剤と樹脂製ブラシなどで汚れを落とす。
- ②洗剤が残らないようによく洗い流し、水分をよくふき取り、乾燥させる。

- お願い**
- ・金属たわしなどの硬いものは、表面を傷付けることがありますので、使用しないでください。
  - ・食器洗い乾燥機では洗浄しないでください。（アルカリ性洗剤を使用しているため、変質、変色が生じることがあります）

# お手入れのしかた (続き)

## 4 フード本体内側のお手入れ (汚れを取る)

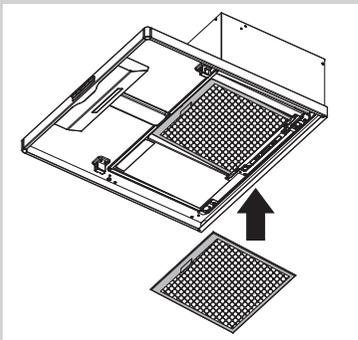
### 汚れを取る



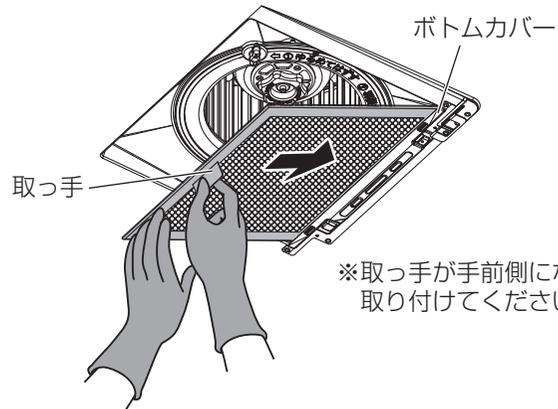
台所用中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジで汚れをふき取る。洗剤が残らないように水ぶきする。

## 5 フィルターを取り付ける

### 取り付ける

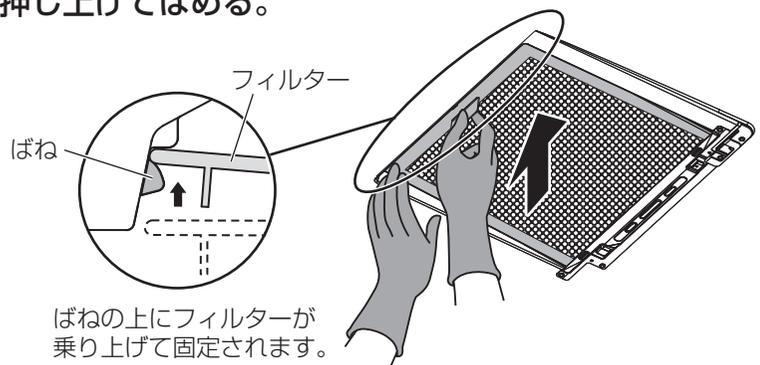


① フィルターの取っ手を持ち、ボトムカバーの奥側に差し入れる。



※取っ手が手前側になるように取り付けてください。

② 押し上げてはめる。



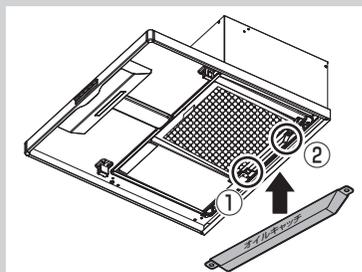
ばねの上にフィルターが乗り上げて固定されます。

※フィルターは少しななめに取り付けます。

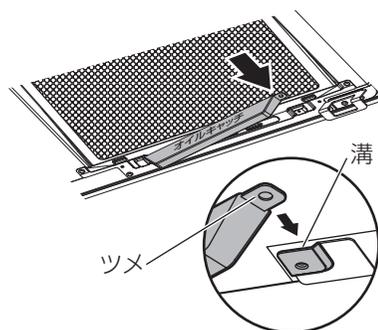
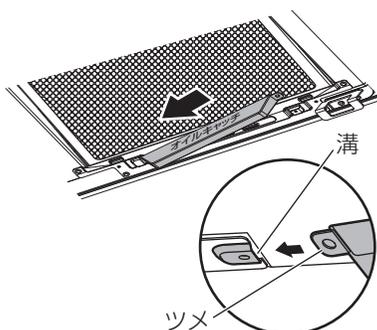
**お願い** フィルターがきちんと固定されているか確認してください。固定されていないと落下するおそれがあります。

## 6 オイルキャッチを取り付ける

### 取り付ける



- ①左側のツメを溝にはめる。 ②右側のツメをはめる。

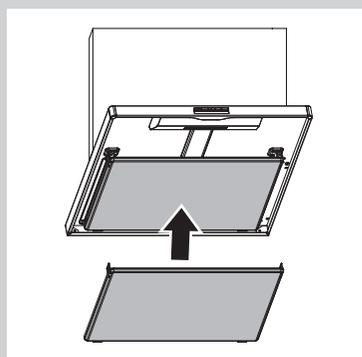


※「オイルキャッチ」の刻印を手前に向けて取り付けください。  
※左右の溝の構造が異なります。順番にはめてください。

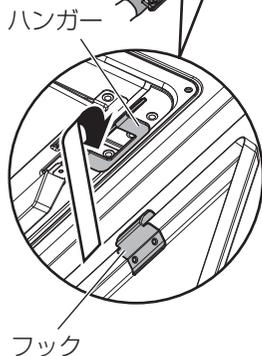
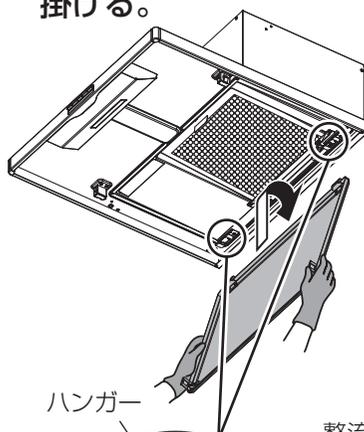
**お願い** オイルキャッチがきちんと固定されているか確認してください。  
固定されていないと落下するおそれがあります。

## 7 整流板を取り付ける

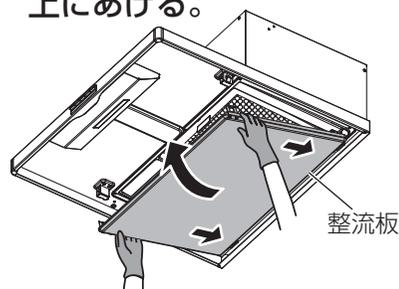
### 取り付ける



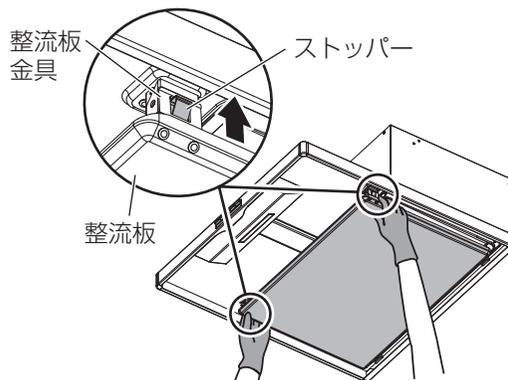
- ①ハンガーにフックを掛ける。



- ②整流板を奥に押しながら上にあげる。



- ③整流板金具の穴をストッパーにはめて固定する。



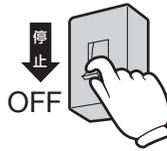
**お願い** ・整流板の開閉は、手でささえながらゆっくりおこなってください。  
落下させると、変形および破損のおそれがあります。  
・整流板がきちんと固定されているか確認してください。  
固定されていないと落下し、変形および破損のおそれがあります。

# お手入れのしかた (続き)

お手入れ  
3か月に  
1回程度

## お手入れの前に

- ①スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーを切る



- ②厚手のゴム手袋をする

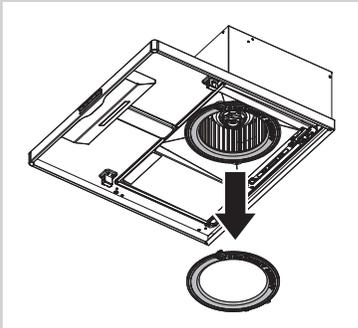


※お手入れのあとは分電盤のブレーカーを入れてください。

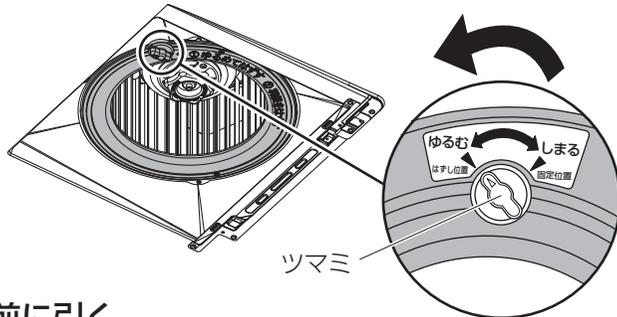
- ① 整流板・オイルキャッチ・フィルター・フード本体内側のお手入れをする (①～④ 8～10ページ)

- ② オリフィスのお手入れ (はずしかた／汚れを取る)

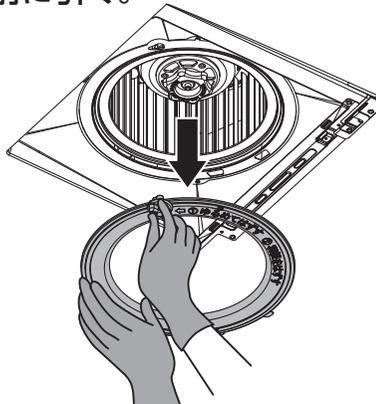
## 取りはずす



- ①ツマミを「ゆるむ」の方向に回す。



- ②手前に引く。



※オリフィスは手でささえ、落下ないようにゆっくりはずしてください。  
※油や結露水が流れ落ちないようにオリフィスははずしてください。

## 汚れを取る



- ①ぬるま湯を入れた容器に浸し、台所用中性洗剤と樹脂製ブラシなどで汚れを洗い落とす。

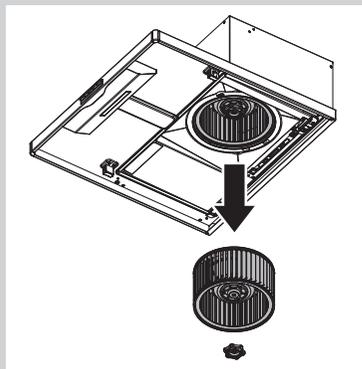
### お願い

金属たわしなどの硬いものは、表面を傷付けることがありますので、使用しないでください。

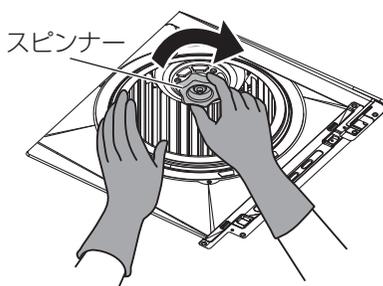
- ②洗剤が残らないようによく洗い流し、水分をよくふき取り、乾燥させる。

### ③ 羽根のお手入れ（はずしかた／汚れを取る）

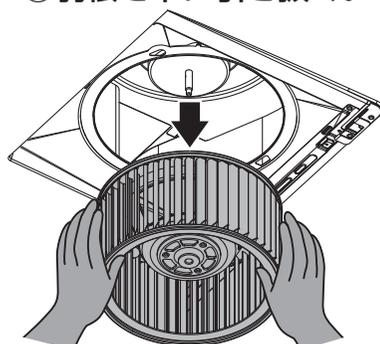
#### 取りはずす



①スピナーを右回り（時計回り）に回してはずし、



②羽根を下に引き抜く。



※羽根は手でささえ、落下しないようにゆっくりはずしてください。

#### 汚れを取る



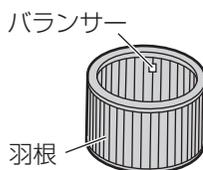
①ぬるま湯を入れた容器に浸し、台所用中性洗剤と樹脂製ブラシなどで汚れを洗い落とす。

**お願い** 金属たわしなどの硬いものは、表面を傷付けることがありますので、使用しないでください。

②洗剤が残らないようによく洗い流し、水分をよくふき取り、乾燥させる。

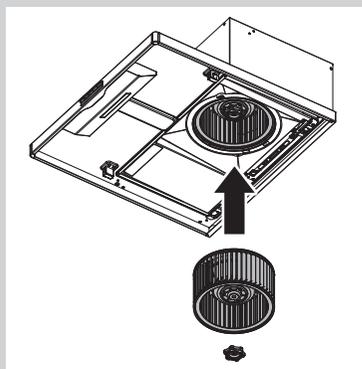
※羽根はシャフトに挿入する部分の水分を十分に取り、潤滑剤などをさしてから取り付けください。シャフトの錆止めになり、羽根の取りはずし性を維持します。

**お願い** 羽根の回転バランスをとるために balanser（重り）が付いている場合があります。絶対にはずしたり、動かしたりしないでください。異常や故障の原因になります。

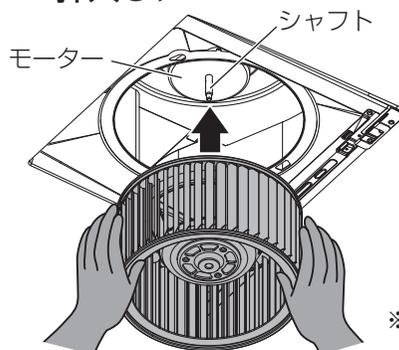


### ④ 羽根を取り付ける

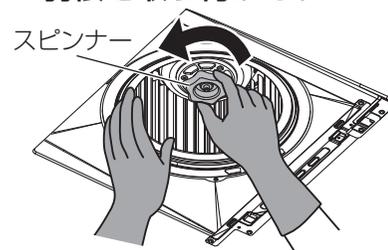
#### 取り付ける



①モーターのシャフトに挿入し、



②スピナーを左回り（反時計回り）に回して羽根を取り付ける。



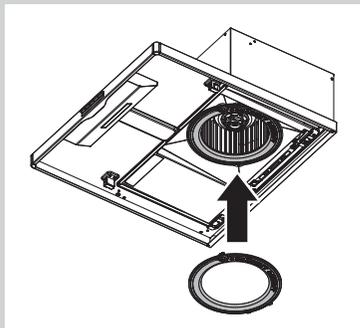
※羽根は変形させないように十分気をつけてください。

※スピナーは確実に取り付けてください。

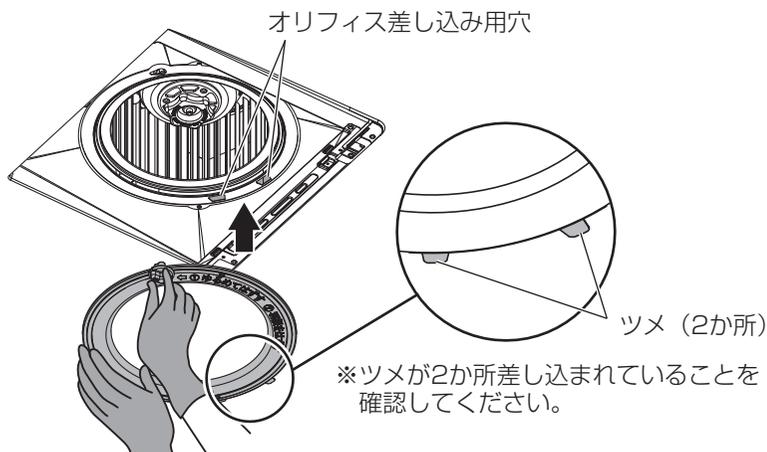
# お手入れのしかた (続き)

## 5 オリフィスを取り付ける

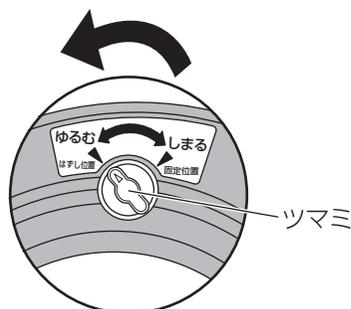
### 取り付ける



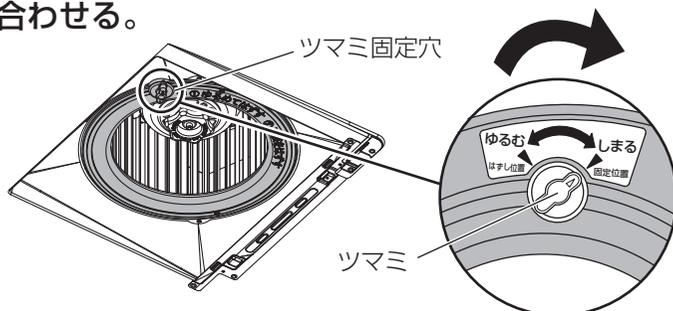
- ① オリフィスのツメ (2か所) を  
オリフィス差し込み用穴に差し込む。



- ② ツマミを「ゆるむ」に合わせる。



- ③ ツマミを「つまみ固定穴」に入れ、「しまる」に  
合わせる。



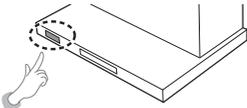
※つまみを引っぱってオリフィスが  
はずれないことを確認してください。

## 6 フィルター・オイルキャッチ・整流板を取り付ける (5 ~ 7 10~11ページ)

# 故障かな！？

修理を依頼される前に次の点をもう一度お調べください。

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

- 1  下記の項目を読み、該当する内容がないか確認する。  
該当する項目が無ければ・・・
- 2  「品番表示位置」で、製品の品番を確認する。
- 3  お買い上げの販売店または裏表紙に記載のご相談窓口にご電話する。

症 状	原 因	対 応 (参照ページ)
スイッチを入れても羽根、照明の電源が入らない 羽根が回らない	分電盤のブレーカーが「切」になっていませんか。	分電盤のブレーカーを「入」にしてください。
異常音がる	スピナーがゆるんでいませんか。	スピナーを締め直してください。 (13ページ)
	オフィス固定のツマミがゆるんでいませんか。	ツマミを締め直してください。 (14ページ)
	フィルターが汚れていませんか。	清掃してください。(9ページ)
	給気は十分ですか。	十分な給気を確保してください。
吸い込みが悪い	屋外フードが目づまりしていませんか。	屋外フードを清掃してください。
	フィルターが汚れていませんか。	清掃してください。(9ページ)
	給気は十分ですか。	十分な給気を確保してください。
	エアコンなどの風があたっていませんか。	風があたらないようにしてください。
運転終了直後に風きり音がる	電動シャッターを使用していませんか。	故障ではありません。 シャッターが閉まるときに空気の通路が狭くなるために起こる音です。
オイルキャッチに油がたまっていない	油の使用量、コンロの違いなどの使用環境により油や結露水がたまらない場合があります。	故障ではありません。

処置したあとに、なお異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切り、お買い上げの販売店・工事店または裏表紙に記載のご相談窓口にお問い合わせください。

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください。

●診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

**技術料** 診断・修理・調整・点検などの費用

**部品代** 部品および補助材料代

**出張料** 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。ただし、その後4年間は補修用同種部品または交換可能な同種部品などを供給します。

## 優良住宅部品 (BL) の保証について

本製品は、(一財)ベターリビングより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。優良住宅部品が自宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。また、下記の特定部分については優良住宅部品が自宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。当該優良住宅部品の保証責任等を負うべき者がその責務を果たすことができなくなり、かつ、継承者がいない場合には、財団によって当該保証責任等の履行に代わる措置が講じられます。

**特定部分** 羽根、オリフィス、フード本体、ケーシング (ただし、モーター等電動機構部品、スイッチを除きます)

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。

1. 住宅用途以外で使用した場合の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の不具合
5. 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
7. 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
8. 消耗部品の消耗に起因する不具合
9. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

●転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談内容に応じた窓口にご相談ください。

## 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

このスマートスクエアフードは、優良住宅部品 (BL) の保証制度をご利用いただけますので必ずご記入ください。

販売店名

電話 ( ) -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(15 ページ) でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 スマートスクエアフード

●品番

●故障の状況 できるだけ具体的に

# 仕様

品番	質量(kg)	定格	風量調節	消費電力(W)	換気風量(m <sup>3</sup> /h)	騒音(dB)
FY-6HZA5A3 FY-6HZA5S3	12	単相 100 V 50/60 Hz	強	88/100	524/502	45.5/45
			中	49/52	322/298	34.5/33
			弱	16.5/20	170/180	19.5/20
FY-6HZA5A4 FY-6HZA5S4	12	単相 100 V 50/60 Hz	強	98/114.5	550/535	46/45
			中	57.5/62	355/335	34.5/33.5
			弱	19/23	195/205	23/25.5

- 上記仕様は静圧 0 Pa (パスカル) 時の値です。  
静圧 0 Pa (パスカル) とは、レンジフードにおよぼす圧力が「0 (ゼロ)」の状態を示します。
- レンジフードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。
- 消費電力・換気風量・騒音の測定は JIS C 9603 に依ります。
- 騒音値は当社無響音室で測定した値ですので、実際に設置した状態では反響などの影響を受け、表示数値より高くなります。

---

# MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

---

# MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

### (本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。  
【設計上の標準使用期間】15年  
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

### (設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

### ●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

### ■標準使用条件 日本産業規格 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50 Hz / 60 Hz	JIS C 9603参照
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の工事説明書による
負荷条件		定格負荷 (換気量)	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 <sup>a)</sup> 台所 2410時間/年	
	注 <sup>a)</sup> 換気時間は台所での調理時の換気を想定しています。		

## サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>



### 使い方・お手入れなどのご相談窓口



パナは サンイチヨン

**0120-878-314**

【受付時間】 9:00 ~ 18:00

月~土曜日 (祝日・正月三が日を除く)

■FAX **0570-044-500**

Help desk for foreign residents in Japan  
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open : 9:00 - 17:30  
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。



### 修理に関するご相談窓口

家電専門店・量販店でご購入されたお客様は



パナは イヨ

**0120-878-554**

■上記電話番号がご利用  
いただけない場合

**03-6633-6700**



<https://panasonic.jp/support/repair.html>

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様は



パナニ イコー

**0120-872-150**

■上記電話番号がご利用  
いただけない場合

**06-6906-1090**

【受付時間】 月~土 / 9:00 ~ 19:00  
日・祝日・年末年始 / 9:00 ~ 18:00



<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

## 愛情点検

## 長年ご使用のスマートスクエアフードの点検を!



このような  
症状はあり  
ませんか

- ・スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。
- ・運転中に異常音が生じたり振動がある。
- ・異臭がする。
- ・その他、異常を感じる。

ご使用  
中止

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町下仲田4017番